



★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号**500253** 1口500円にて毎週受け付けています。
★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:**500252** 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:**500251** 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
★JOSO脱プラ基金は注文番号:**500254** 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。

2022-23年度活動テーマ「つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～」

「総代」さん100名の選出！ 総代選挙管理委員会からの公告と呼びかけ

総代選挙管理委員会からの呼びかけ

○常総生協をもっとよく知りませんか。
もっと楽しみませんか。

「安全でおいしい食べものを食べたい」
「生産者さんの事がもっと知りたい」等、
意見を出し合ったり、学んだりしていきましょ
う。

「総代さん」になって皆で楽しく常総生協を支
え、盛り上げていきましょう！

皆さんの立候補をお待ちしています。
(新井幸子)

○小さな生協だからこそ

常総生協は地域に密着した小さな生協です。
だからこそ出来る事も沢山あります。

おまつりや色々なイベントを楽しみ、身近な問
題などの勉強も出来ます。

総代として意見や提案など、地域に合った活
動や交流をしてみませんか？

(田中富子)

○総代になって常総生協をもっと深く学
びませんか？

今の時代こそ常総生協の役割は重要なものと
なっています。皆さんのお力を頂戴して、より
良いかけがえのない常総生協となるよう、協力
し合い、助け合って、実践していきましょう！

(山崎友子)

※次ページに総代選挙公告を掲載しています！

2024年3月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
○「常総っ子応援団」ゴンタで遊ぼうin流星台プレイパーク ※毎週木曜日に外遊び活動をしています！(1/4はお休みです) ・3/6(水)出張みそ講習会 ・3/8(金)出張みそ講習会 ・3/16(土)歴史講座、鈴木牧場見学会 ・3/19(火)出張みそ講習会 ・3/27(水)定例理事会	・3/8(金)生産者の会総会 ・3/9(土)じっくり交流会(生産者によるプレゼン)、ままとーんみそ講習会 ・3/20(水)さよなら原発全国集会 ・3/21(木)茨城県生協連 理事会 ・3/23(土)、24(日)関西よつ葉交流会

2024-25年度「総代」選挙公告

2024年2月26日

総代選挙公告

常総生活協同組合
総代選挙管理委員会
委員長 新井幸子

常総生活協同組合定款及び総代選挙規約に基づき、2024-25年度総代の選出を下記のように行います。「総代になってみよう」と思われる方は、申し出用紙を供給担当または店舗にご提出ください。追って書類をお届け致します。

記

- 「総代」には2024年1月末までに加入された組合員ならどなたでもなれます。
- (定数) 100名 (任期) 2年
※下の地区別定数は目安で、立候補の状況によって地区間で調整する場合があります。

【総代定数（目安）】			
	市町村活動組合員数割合定数		
	枠	市町村別	総代目安数
共同購入	茨城 (2,626人) 78名	取手市・利根町	22
		守谷市・常総市・坂東市	17
		つくばみらい市	4
		龍ヶ崎市	6
		牛久市	4
		つくば市・石岡市・かすみがうら市	20
		土浦・阿見町	5
	千葉 (619人) 19名	我孫子・印西・白井	6
		柏市	6
		松戸市・鎌ヶ谷市・流山市・野田市	7
		計	97
店舗			3
計			100

- 総代の主な役割は次のとおりです。
 - 6月15日（土）に予定されている総代会に出席し、提案された議題を検討・審議し、議決に参加。
 - 地区別の活動や懇談会のお世話役。
 - 活動テーマに関連する学習会や講習会に参加。
- 受付期間：2月26日（月）～4月19日（金）

-----キリトリ-----

【2024-25年度「総代」申し出用紙】（切り取ってご提出下さい）

組合員区分：（共同購入・店舗） コース名： 班名：

組合員No. 氏名： tel：

～東海第2原発の再稼働が2024年9月に迫っています～
みなさん、原子力災害への備えは持ちましたか？
家族を守るためにできること、やりましょう！

2024年5月5日(日) 安定ヨウ素剤配布会

【日 時】 2024年5月5日(日) 10:00～15:00
【定 員】 100世帯程度 ※組合員さんからの申込に限ります
【場 所】 常総生協本部 2 階
【参加費】 1 世帯200円（配布資料代） ※当日ご用意ください ※カンパ歓迎
【申込方法】 申込書に、当日受け取りに来る方と、ご家族等（安定ヨウ素剤を服用予定の方）のお名前と年齢を記入し、注文用紙と一緒にお願いします。
FAX提出可。 締め切り：3月15日(金)

※応募多数の場合はお子さんの申込のある世帯を優先させていただきます。
※申し込まれた方には、4月1週目に当日のご案内を同梱する予定です。

【安定ヨウ素剤とは】

原子力災害が起きた時に、呼吸・飲食物から「放射性ヨウ素」を取り込むことによる甲状腺がんを防ぐために、放射性ブルームが自身の地域に到達する前に飲む薬剤です。

【福島原発事故のときは手に入れられず】

2011年3月、東日本大震災により福島第一原子力発電所で事故が起きた時、常総生協の職員は、「おしゃぶり昆布※」をくわえながら供給に向かいました。総務の木内さんは安定ヨウ素剤を求めて製薬会社や薬局に電話をかけ続けたそうですが、未曾有の非常事態にも関わらず、「一般の人には渡せません」と断られた末の苦肉の策だったそうです。

※真昆布は(自然界の)ヨウ素を多量に含んでおり、とても理にかなった放射性ヨウ素防御措置でした。
緊急の要請に応えてくれたリアスさんへ感謝！

【東海第二原発は再稼働するのか？】

2012年7月、常総生協は「東海第二原発運転差止訴訟」を起こし、2021年3月には水戸地裁で勝訴しました。しかし原電側に控訴され、現在も「運転差止め判決」が確定していない為、今年9月には試運転という事実上の再稼働を迎えようとしています。そんな中、昨年10月には防潮堤の施工不備が発覚し、対策工事も遅れています。

【能登半島地震では】

2024年（今年）の元旦に起こった能登半島地震*で、震源から至近距離にあった志賀原発（福島原発事故後から停止中）も震度7の揺れに見舞われました。北陸電力は「原子炉施設の安全確保に問題は生じておりません」としつつも、変圧器の故障から始まり、外部電源の一部損失、配管損壊による冷却油もれ、使用済み燃料プールの冷却水もれと、報告が続いています。幸い原子力災害には至っていませんが、決して、万事安全な状態だったとは言えません。また、志賀原発から64kmの距離にある珠洲市では、強い揺れによって多くの家屋が全半壊し、道路が寸断される被害も報告されました。原発事故を起こすような大地震が起きた場合に、原子力災害対策指針が定める「屋内退避」「避難」「避難所でのヨウ素剤受取」などできない事態に陥ることは教訓としなくてはならないと思います。



【これからを考えて】

福島や能登だけではなく、日本のどこでも大きな地震が起こる可能性があります。しかし現在日本には54基の原発があり、例え今すぐ日本の全ての原発が廃炉になっても、放射性廃棄物は絶えず冷却が必要で、すぐに安全な状態にはなりません。それらが安全になるのは数万年も先の事です。

もし今、原子力災害が起きたら、原発が立地する自治体で配布しているところもありますが、茨城県では東

海村、ひたちなか市、那珂市の他は水戸市や日立市の一部など限られた地域でしか配布されていません。また、事前に配布されている所もあれば、原子力災害が起きてからでないと入手できないところもあります。常総生協の供給エリアの自治体では、当然ながら安定ヨウ素剤を配布していません。

安定ヨウ素剤の服用には注意が必要な方もいますし、服用のタイミングも重要です。そこで、お薬を受け取る前に、①いつ飲んだらいいか②どんな人は飲めないのか？の説明を受けた後で、医師の問診を受ける必要があります。多くの人にお渡しするのは準備が大変なこともあり、常総生協でも貴重な機会となっています。

安定ヨウ素剤によって甲状腺被曝は防げますが、飲まないですむことが一番です。原発のない社会を作っていけるよう、考えていきましょう。

常総生協では2019年2月にも「安定ヨウ素剤配布会」を行いました。使用期限は5年程なので、希望される方はまたお申込みください。あわせて、当日お手伝いをしていただける方、医師、薬剤師の方も募集しています。別ページの申込書をご利用ください。

安定ヨウ素剤によって甲状腺被曝は防げますが、飲まないですむことが一番です。原発のない社会を作っていけるよう、考えていきましょう。



2024年5月6日（月・祝）甲状腺工コー検査@守谷 受診者募集

【日時】 2024年5月6日（月・祝）10:00～15:00（諸事情により変更する場合あり）

【場所】 常総生協 2 階 組合員活動室

【対象】 12歳～32歳（福島原発事故時18歳以下*）を優先
※申込に余裕がある場合は40歳未満であれば受診可

【検診実費】 受診者お一人につき1,000円**

【申込方法】 紙の申込書（別ページ）とネットからの2通りあります。

(1) ネット申込；右のQRをスマホで読み込むか、基金HPにある申込用のリンクからお申し込みください。ネット申込の締切は4月26日(金)です。

(2) 紙の申込書；別ページの申込書に記入して注文書と一緒にお願いします。紙の申込書の締切は3月15日(金)です。これ以降のお申し込みはネットでお申し込みください。

【予約時間のお知らせについて】

- (1) ネットから申し込まれた方にはメールでお知らせします。
- (2) 紙の申込書で申し込まれた方には4月2週目に配布するカタログに予約票と問診票を同梱します。
- (3) どちらも検診一週間前までに連絡がない場合は事務局までお問い合わせください。

注釈* 放射線の影響は大人よりも子どもの方が感受性が高く影響を受けやすいといわれています。

注釈** 基金の検診を運営していくのに必要な経費は、実際は1人あたり1,000円よりも多くかかっており、足りない分を寄付金で補填しています。

◆◆◆ 受診にあたっての注意事項 ◆◆◆

1. 当日は原則としてマスク着用としますが、着用できない方は咳エチケットに気を付けて参加してください。
2. 受付で体温や体調の確認をします。いつもと体調が違う方は来場をお控えください。
3. 中学生までは保護者の付き添いが必要です。

【問合せ先】 基金事務局 木本苑 メール ibachiba@kantokodomo.info 電話 0297-38-8539
ホームページ <https://kantokodomo.info>

※当日検診のお手伝いをしてくださるボランティアも募集しています。
事務局までご連絡ください。応募締切3月末まで。



常総生協は、福島原発事故後の子どもたちの健康影響を見守っていくため、「甲状腺工コー検査」活動に事務局として関わっています。この検査は2013年から始まり、茨城県、千葉県のほか、栃木県、埼玉県、神奈川県、東京都にある運営団体と共に、各地域年に1回のペースで行っています。守谷市では5月の連休最終日に行います。検診は超音波で甲状腺を見るだけなので、痛みもなく、時間もかかりません。受診対象者は事故当時18歳以下だった、現在は12歳から32歳の方です。この機会に一度検診を受けてみませんか？

※基金では2023年12月に年次活動報告会を行いました。そのご報告を次号以降に掲載します。

2024/5/5 安定ヨウ素剤配布会 申込書

お名前_____コース名_____班名_____組合員番号_____

希望時間帯（○をつける） 午前 ・ 午後 ・ どちらでも良い

※4月初旬に集合時間をお知らせする封書をカタログに同梱しますのでご確認ください。

ヨウ素剤を希望する人（年齢は薬の準備に必要な情報です。配布会当日の年齢を書いて下さい。）

1人目	名前	年齢	2人目	名前	年齢
3人目	名前	年齢	4人目	名前	年齢
5人目	名前	年齢	6人目	名前	年齢

※記入欄が足りない場合は裏面等に必要事項をお書きください。

2024/5/5配布会 ボランティア募集

当日お手伝いいただける方を募集します。特に医療関係者の方にご協力いただけると大変助かります。

（あてはまるものに○） 医師 ・ 薬剤師 ・ 看護師 ・ 一般 として協力

お名前_____電話番号_____

※頂いた個人情報は今回の講演会&配布会にのみ使用します。

2024/5/6 甲状腺エコー検査@守谷 申込書

申込者 氏名_____生年月日 西暦_____年____月____日

◆予約時間の希望（あてはまるものに○） いつでもよい ・ 午前 ・ 午後

受診者①	フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
	氏名	_____					
受診者②	フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
	氏名	_____					
受診者③	フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
	氏名	_____					
受診者④	フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
	氏名	_____					

◆甲状腺エコー検査に申し込まれる世帯は検査日に受け取ることができます。

安定ヨウ素剤受取を希望しますか？（あてはまるものに○） はい ・ いいえ
「はい」の方 → 5/5の配布会申込欄に受け取る方の情報をお書きください。

◆当日検診のお手伝いに申し込みますか？（あてはまるものに○） はい ・ いいえ